



統計資料

18-9-1

平成18年10月5日
統計課人口社会グループ
027-226-2406 (直通)

平成17年国勢調査 第1次基本集計結果の概要 (群馬県の確定人口)

1 県の人口・世帯数

総人口は2,024,135人 5年間で717人(0.0%)減少

平成17年10月1日現在の本県の人口は2,024,135人で、前回調査(平成12年)に比べ717人減少、率にして0.0%減とわずかながら減少した。

また、総世帯数は726,203世帯となり、前回調査に比べ31,111世帯(増加率4.5%)増加した。

(表1、図1)

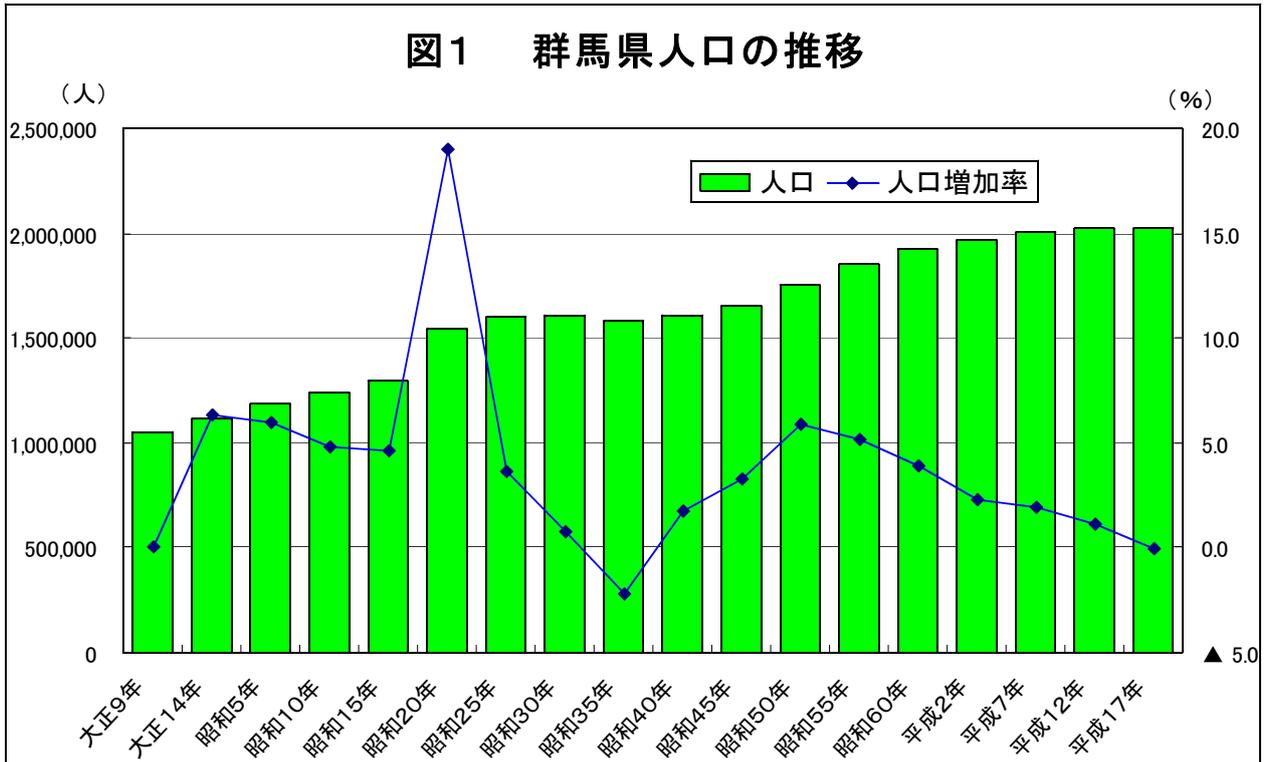
表1 本県の人口・世帯数の推移(大正9年～平成17年)

年次	人 口				世 帯 数	
	総 数	男	女	対前回増加率	総 数	対前回増加率
	人	人	人	%	世帯	%
大正 9年	1,052,610	514,106	538,504	—	195,486	—
14年	1,118,858	548,633	570,225	6.3	207,223	6.0
昭和 5年	1,186,080	581,007	605,073	6.0	217,058	4.7
10年	1,242,453	606,779	635,674	4.8	225,223	3.8
15年	1,299,027	637,708	661,319	4.6	234,332	4.0
20年	1,546,081	723,804	822,277	19.0	286,904	22.4
25年	1,601,380	778,910	822,470	3.6	294,846	2.8
30年	1,613,549	781,607	831,942	0.8	301,500	2.3
35年	1,578,476	759,639	818,837	△2.2	321,441	6.6
40年	1,605,584	778,916	826,668	1.7	359,831	11.9
45年	1,658,909	808,270	850,639	3.3	405,344	12.6
50年	1,756,480	859,364	897,116	5.9	459,914	13.5
55年	1,848,562	908,871	939,691	5.2	516,390	12.3
60年	1,921,259	947,013	974,246	3.9	556,268	7.7
平成 2年	1,966,265	971,704	994,561	2.3	603,198	8.4
7年	2,003,540	989,610	1,013,930	1.9	650,836	7.9
12年	2,024,852	999,349	1,025,503	1.1	695,092	6.8
17年	2,024,135	996,346	1,027,789	△0.0	726,203	4.5

資料：昭和20年は「人口統計調査」結果、その他は国勢調査結果

※ 注意：各年10月1日現在。ただし、昭和20年は11月1日現在。

図1 群馬県人口の推移



2 県の年齢別人口

本県の人口構造は少子・高齢化が更に進行

本県の総人口を年齢3区分別でみると、0～14歳の「年少人口」は291,995人（総人口の14.4%）、15～64歳の「生産年齢人口」は1,314,259人（同64.9%）、65歳以上の「老年人口」は416,909人（同20.6%）となっている。

これを平成12年と比べると、年少人口は14,900人（4.9%）減、生産年齢人口は32,182人（2.4%）減となっているのに対し、老年人口は49,792人（13.6%）増となっている。また、総人口に占める割合は、年少人口が0.8ポイント低下したのに対し、老年人口は2.5ポイント上昇しており、本県の人口構造は少子・高齢化が更に進行している。（表2、図2）

65歳以上人口の割合は20.6%に上昇し、過去最高を更新

総人口に対する老年人口割合をみると、昭和25年までは4%台で推移していたが、その後は一貫して上昇を続けており、上昇の幅も近年ほど大きく、平成17年には20.6%となり調査開始以来の最高を更新している。

各調査年毎の老年人口指数（生産年齢人口に対する老年人口の割合）をみると、戦前は7～8あたりで推移していたが、以後高齢化が進むにつれて増え続け、平成17年には31.7となっている。

15歳未満人口の割合は14.4%に低下し、過去最低を更新

総人口に対する年少人口割合は、昭和20年までは38%台で推移してきたが、昭和25年以降低下を続け、昭和45年には23.9%となった。その後、昭和50年には第2次ベビーブームの影響で24.3%と上昇したが、昭和55年以降毎回低下を続け、平成17年には過去最低の14.4%となった。

表2 年齢3区分別人口とその割合の推移（群馬県：昭和5年～平成17年）

年次	人 口				割 合			
	総 数	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少	生産年齢	老年	老年人口指数
	人	人	人	人	%	%	%	
昭和 5年	1,186,080	455,637	679,793	50,650	38.4	57.3	4.3	7.5
10年	1,242,453	483,029	706,553	52,871	38.9	56.9	4.3	7.5
15年	1,298,853	496,258	745,405	57,187	38.2	57.4	4.4	7.7
20年	1,546,081	594,225	879,205	72,651	38.4	56.9	4.7	8.3
25年	1,601,380	589,584	934,110	77,528	36.8	58.3	4.8	8.3
30年	1,613,549	560,888	965,061	87,593	34.8	59.8	5.4	9.1
35年	1,578,476	500,151	981,555	96,770	31.7	62.2	6.1	9.9
40年	1,605,584	423,874	1,071,433	110,277	26.4	66.7	6.9	10.3
45年	1,658,909	397,032	1,131,078	130,799	23.9	68.2	7.9	11.6
50年	1,756,480	427,621	1,174,392	154,371	24.3	66.9	8.8	13.1
55年	1,848,562	441,548	1,222,826	184,115	23.9	66.2	10.0	15.1
60年	1,921,259	424,829	1,281,535	214,871	22.1	66.7	11.2	16.8
平成 2年	1,966,265	368,080	1,340,557	256,367	18.7	68.2	13.0	19.1
7年	2,003,540	329,960	1,360,039	313,425	16.5	67.9	15.6	23.0
12年	2,024,852	306,895	1,346,441	367,117	15.2	66.5	18.1	27.3
17年	2,024,135	291,995	1,314,259	416,909	14.4	64.9	20.6	31.7

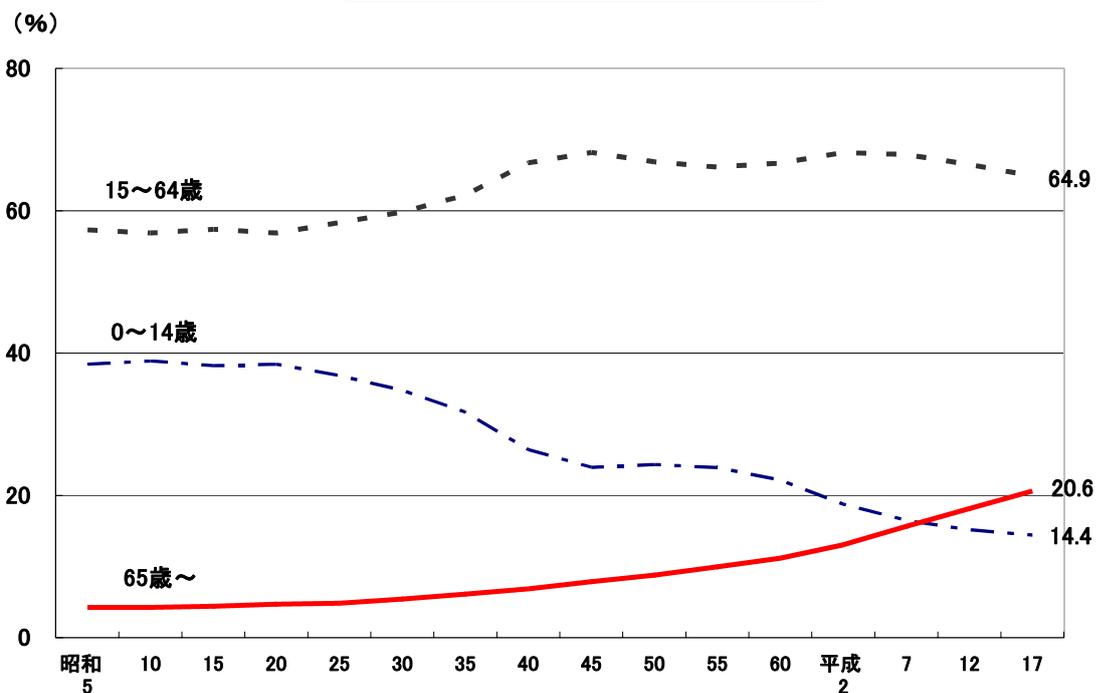
注1：（老年人口指数）＝（老年人口）÷（生産年齢人口）×100

注2：昭和15年は外国人を除く。

注3：昭和15～30年、昭和50～平成17年の総数は「年齢不詳」を含む。

注4：割合は、単位未満四捨五入のため、総数と一致しない場合がある。

図2 年齢3区分別人口の割合の推移



3 配偶関係

未婚率は女性25～39歳、男性30歳代で大きく上昇

男女別15歳以上人口を配偶関係(注1)別にみると、男性(846,306)は、未婚者が255,774人(未婚率30.2%)、有配偶者が530,180人(有配偶率62.6%)、死別者が28,841人(死別率3.4%)、離別者が26,939人(離別率3.2%)となっている。一方、女性(884,862)は、未婚者が186,163人(21.0%)、有配偶者が530,000人(59.9%)、死別者が121,421人(13.7%)、離別者が44,613人(5.0%)となっている。(表3)

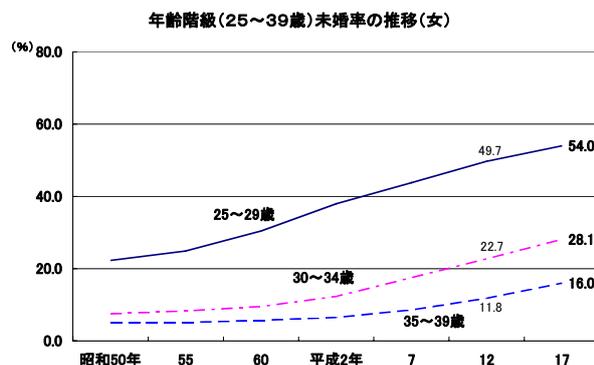
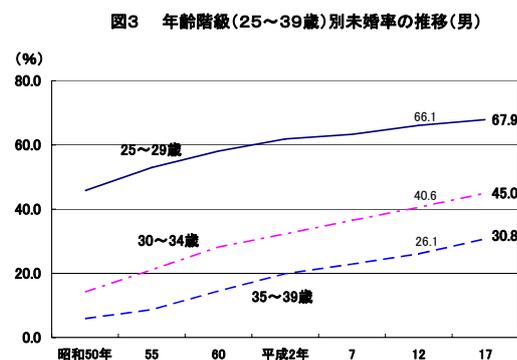
(注1)配偶関係については、次の4つの区分としている。「未婚者」はまだ結婚したことのない人、「有配偶者」は妻又は夫のある人、「死別者」は妻又は夫と死別して独身の人、「離別者」は妻又は夫と離別して独身の人。

表3 配偶関係 男女別15歳以上人口 (平成12年, 17年)

男女	15歳以上人口(人)		配偶関係別割合(%)		平成12年～17年の増減率(%)
	平成17年	平成12年	平成17年	平成12年	
男(注2)	846,306	839,428	100.0	100.0	0.8
未婚	255,774	253,272	30.2	30.2	1.0
有配偶	530,180	535,272	62.6	63.8	-1.0
死別	28,841	26,731	3.4	3.2	7.9
離別	26,939	21,107	3.2	2.5	27.6
女(注2)	884,862	874,130	100.0	100.0	1.2
未婚	186,163	188,189	21.0	21.5	-1.1
有配偶	530,000	533,355	59.9	61.0	-0.6
死別	121,421	113,903	13.7	13.0	6.6
離別	44,613	36,113	5.0	4.1	23.5

(注2) 配偶関係「不詳」を含む

少子・高齢化で最も注目すべき指標の一つとなっている未婚率について、男女別15歳以上人口を年齢階級別にみると、男女共に若年層で引き続き上昇している。平成12年と比べると、女性は25～29歳及び30～34歳、35～39歳でそれぞれ4.3ポイント、5.4ポイント、4.2ポイント上昇しており、25～29歳の未婚率は**54.0%**となっている。一方、男性は30～34歳及び35～39歳でそれぞれ4.4ポイント、4.7ポイント上昇しており、30～34歳の未婚率は**45.0%**となっている。(図3)



4 県の外国人人口

本県の外国人人口 …… 34,934人（総人口の 1.73%）
市町村別外国人人口 …… 伊勢崎市が最も多く8,738人

本県における外国人人口は**34,934**人で、総人口に占める割合は**1.73%**となり、前回よりも**22.4%**増加している。

これを市町村別にみると、伊勢崎市8,738人が最も多く、以下太田市6,433人、大泉町6,076人、前橋市3,222人と続いている。

総人口に占める外国人人口の割合は大泉町が平成12年に続き最も高く、14.65%となっている。

（表4）

表4 市町村別外国人人口（上位10市町村）

（1）外国人人口・順位

順位	市町村名	外国人人口 人	増加率 %	主な国籍（人）				
				ブラジル	韓国・朝鮮	ペルー	フィリピン	中国
	群馬県	34,934	22.4	12,805	2,652	3,979	3,927	4,448
1	伊勢崎市	8,738	24.5	3,751	175	2,050	633	360
2	太田市	6,433	23.6	3,018	509	416	696	404
3	大泉町	6,076	23.5	4,037	98	777	213	178
4	前橋市	3,222	23.1	667	540	125	443	819
5	高崎市	2,188	15.3	140	436	57	318	707
6	館林市	1,367	37.4	203	90	77	240	419
7	桐生市	1,348	8.6	63	208	227	296	166
8	玉村町	690	44.4	263	34	11	147	70
9	藤岡市	367	39.0	51	44	16	45	83
10	富岡市	352	76.0	19	54	1	35	155

（2）外国人人口割合・順位

順位	市町村名	人口割合 %	主な国籍（%）				
			ブラジル	韓国・朝鮮	ペルー	フィリピン	中国
	群馬県	1.73	36.7	7.6	11.4	11.2	12.7
1	大泉町	14.65	66.4	1.6	12.8	3.5	2.9
2	伊勢崎市	4.32	42.9	2.0	23.5	7.2	4.1
3	太田市	3.02	46.9	7.9	6.5	10.8	6.3
4	新町	2.36	4.1	28.7	0.0	6.1	48.8
5	昭和村	2.26	0.0	0.6	0.0	4.5	78.4
6	草津町	2.08	48.1	16.5	2.5	12.7	10.8
7	千代田町	2.04	30.0	0.4	1.7	13.9	10.1
8	玉村町	1.81	38.1	4.9	1.6	21.3	10.1
9	館林市	1.72	14.9	6.6	5.6	17.6	30.7
10	伊香保町	1.52	1.8	10.5	0.0	33.3	31.6

5 市町村別人口

(1) 市町村別人口

人口・上位5市町村

順位	市町村名	人口(人)
1	前橋市	318,584
2	高崎市	245,100
3	太田市	213,299
4	伊勢崎市	202,447
5	桐生市	128,037

下位5市町村

順位	市町村名	人口(人)
1	上野村	1,535
2	六合村	1,842
3	小野上村	1,994
4	(吾)東村	2,332
5	神流町	2,757

(2) 市町村別人口増減数

人口増減数・上位5市町村

順位	市町村名	人口(人)
1	伊勢崎市	8,054
2	高崎市	5,196
3	太田市	3,277
4	笠懸町	1,941
5	吉岡町	1,556

下位5市町村

順位	市町村名	人口(人)
1	桐生市	△6,261
2	沼田市	△2,101
3	前橋市	△1,811
4	みなかみ町	△1,769
5	下仁田町	△1,027

(3) 市町村別人口増減率

人口増減率・上位5市町村

順位	市町村名	人口増加率(%)
1	吉岡町	9.4
2	笠懸町	7.5
3	榛東村	6.2
4	富士見村	4.9
5	群馬町	4.2

下位5市町村

順位	市町村名	人口増加率(%)
1	上野村	△32.8
2	神流町	△14.1
3	南牧村	△12.3
4	(勢)東村	△10.0
5	六合村	△9.9

(4) 市町村別0～14歳人口(年少人口)

人口割合・上位5市町村

順位	市町村名	人口割合(%)
1	玉村町	17.7
2	笠懸町	16.8
3	吉岡町	16.4
4	伊勢崎市	15.9
5	榛東村	15.9

下位5市町村

順位	市町村名	人口割合(%)
1	南牧村	5.2
2	神流町	6.1
3	(勢)東村	8.9
4	上野村	9.8
5	下仁田町	9.8

年少人口増加率・上位5市町村

順位	市町村名	増加率(%)
1	笠懸町	6.39
2	吉岡町	6.29
3	伊勢崎市	3.07
4	太田市	1.99
5	群馬町	0.30

下位5市町村(減少)

順位	市町村名	増加率(%)
1	神流町	△36.60
2	南牧村	△36.13
3	下仁田町	△26.30
4	(勢)東村	△25.50
5	妙義町	△24.23

(5) 市町村別15～64歳人口（生産年齢人口）

人口割合・上位5市町村

順位	市町村名	人口割合 (%)
1	大 泉 町	71.9
2	玉 村 町	69.5
3	邑 楽 町	68.8
4	笠 懸 町	67.8
5	太 田 市	67.5

下位5市町村

順位	市町村名	人口割合 (%)
1	南 牧 村	41.4
2	神 流 町	45.6
3	上 野 村	49.8
4	川 場 村	50.5
5	六 合 村	52.7

生産年齢人口増加率・上位5市町村

順位	市町村名	増加率 (%)
1	吉 岡 町	7.02
2	榛 東 村	5.01
3	笠 懸 町	4.62
4	富 士 見 村	2.89
5	玉 村 町	2.54

下位5市町村（減少）

順位	市町村名	増加率 (%)
1	上 野 村	△47.74
2	南 牧 村	△24.20
3	神 流 町	△22.25
4	六 合 村	△14.46
5	下 仁 田 町	△14.01

(6) 市町村別65歳以上人口（老年人口）

人口割合・上位5市町村

順位	市町村名	人口割合 (%)
1	南 牧 村	53.4
2	神 流 町	48.3
3	上 野 村	40.5
4	川 場 村	37.2
5	下 仁 田 町	36.1

下位5市町村

順位	市町村名	人口割合 (%)
1	玉 村 町	12.7
2	大 泉 町	13.3
3	笠 懸 町	15.4
4	太 田 市	17.1
5	榛 東 村	17.2

老年人口増加率・上位5市町村

順位	市町村名	増加率 (%)
1	笠 懸 町	24.09
2	吉 岡 町	22.89
3	榛 東 村	22.24
4	群 馬 町	22.16
5	箕 郷 町	20.06

下位5市町村

順位	市町村名	増加率 (%)
1	上 野 村	△4.61
2	(勢)東 村	△2.31
3	小 野 上 村	△0.85
4	(吾)東 村	△0.57
5	神 流 町	0.30

- この報告書及び調査結果の詳細は、群馬県ホームページ中の「統計情報」－「統計速報」に掲載しています。

[<http://toukei.pref.gunma.jp/>]

- 群馬県ホームページ [<http://www.pref.gunma.jp/>]

